

ひろの

議会だより



公共事業めじる押しで問われる費用対効果

町道下浅見川線整備事業など(新規事業クローズアップ) ④

子育て支援・行財政運営等 7 議員が町政を問う(一般質問) ⑮

敬老祝金は70歳から支給 ⑦

学校生活のスタート「よ～いどん。」(広野小学校入学式)

No.106

平成22年4月16日発行

福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

費用対効果を指摘

反対 畑中法子議員

後期高齢者医療特別会計への繰出金が問題

民主党政権が選挙前に約束した後期高齢者医療制度の廃止を4年後に先送りしました。一般会計予算に後期高齢者医療制度への繰出金がある以上、反対します。

賛成 中津伸一議員

人間で言えば血液の流れのようなものだ

一般会計予算は、人間で言えば血液の流れのようなものです。町民から「広野町に住んで良かった」と言われるような町づくりを真剣に執行してもらうことを願って賛成すべきです。

平成22年3月定例会を、3月5日から15日までの会期で開きました。

今回は、平成22年度予算を中心に、条例の改正や補正予算など、提出された31の議案を慎重に審議し、すべて原案どおり可決しました。

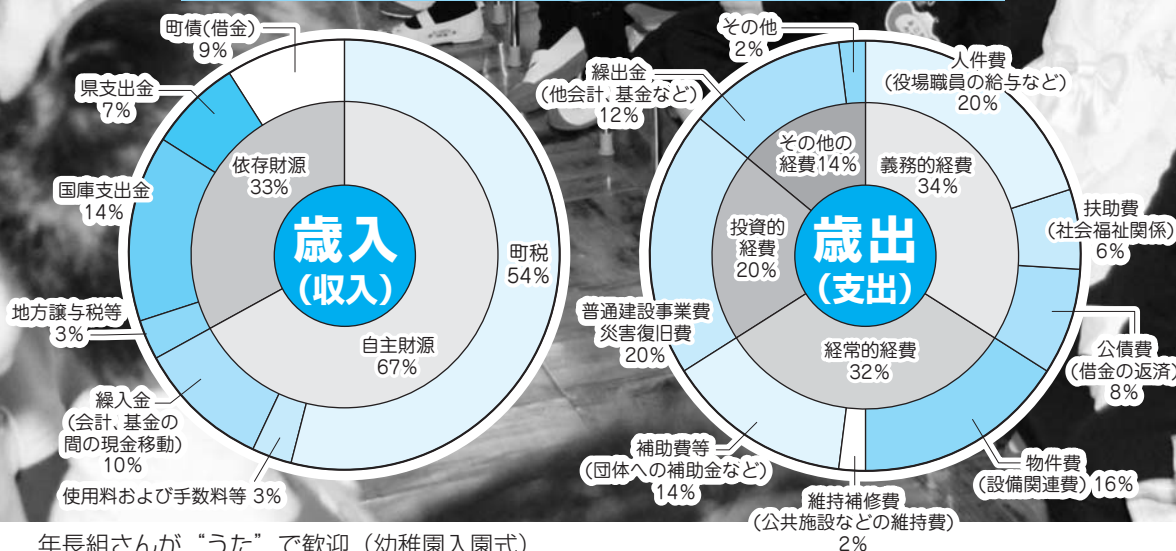
一般会計予算については、ほぼ前年度なみの総額34億9,642万円となりましたが、歳入については、主要財源である東京電力(株)広野火力発電所にかかる固定資産税収入が年々減少することに加え、経済不況により法人町民税が減少し、町税収入が前年度より大きく落ち込むことから、町債(借金)や財政調整基金(貯金)からの繰り入れによって不足分が補われます。

歳出については、厳しい行財政運営が続く中において、「町道下浅見川線整備事業」や「日の出橋整備事業」など、多くの公共事業が予定されていることから、費用対効果(かける費用と得られる効果の度合い)を指摘する意見が多く出されました。



平成22年度一般会計当初予算採決の様子

平成22年度一般会計予算(34億9,642万円)の割合



年長組さんが「うた」で歓迎(幼稚園入園式)

地方債残高(町の借金) 平成21年度末見込

地方債(一般会計)	26億4,713万円
広野町簡易水道事業債	2億864万円
広野町下水道事業債	18億2,760万円
農業集落排水事業債	3億5,141万円
合計	50億3,478万円
町民一人あたりの借金	約91万円
※前年度比	△2万円

基金・積立金残高(町の貯金) 平成21年度末見込

財政調整基金	4億9,809万円
電源立地促進対策交付金施設維持基金	2億8,663万円
奨学資金貸与基金	1億1,068万円
文化およびスポーツ振興基金	6,804万円
ふれあい福祉基金	1億2,515万円
介護給付費準備基金	4,742万円
その他の基金の計	1億4,667万円
積立金(預金)	4億5,590万円
合計	17億3,858万円
町民一人あたりの貯金	約31万円
※前年度比	△4万円

会計名	予算額	前年度比	採決の状況
一般会計	34億9,642万円	△0.97%	賛成10、反対1で可決
国民健康保険	5億8,596万円	0.26%	全員賛成で可決
土地開発事業	706万円	△4.99%	〃
老人保健	31万円	△77.10%	賛成10、反対1で可決
公共下水道事業	2億5,789万円	△2.71%	全員賛成で可決
農業集落排水事業	3,228万円	△8.67%	〃
介護保険	3億8,297万円	44.78%	〃
後期高齢者医療	4,087万円	5.95%	賛成10、反対1で可決
合計	48億378万円	1.61%	

※金額は、全て千円未満を切り捨てて表示しています。

22年度

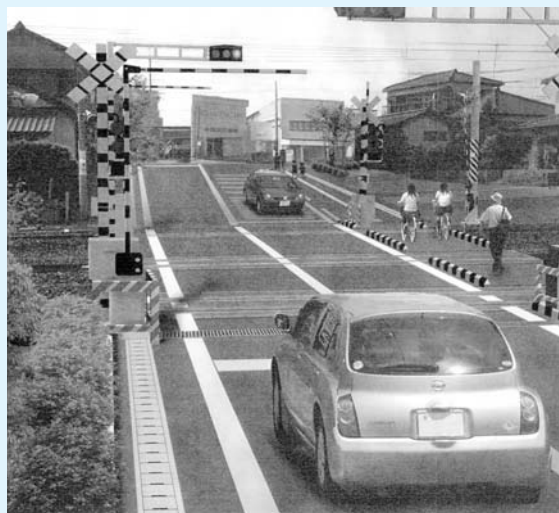
町の運営費と財政事情

町道下浅見川線整備事業

2億 7,271 万円

平成 22 年度から 24 年度までの 3 年計画で、県道広野停車場線から鍛冶屋前踏切を通り、下浅見川前川原地区で県道広野・小高線と連結する延長約 595m の整備が計画されています。

このうち平成 22 年度については、県道広野停車場線を起点として、踏切改良工事（長さ 19m）と JR 踏切前後の道路改良舗装工事（長さ 92m）が予定されています。



鍛冶屋前踏切拡張工事完成予想図

新規事業 グローブアップ

財政が厳しい中、平成 22 年度もいろいろな新規事業が予定されています。

ここでは、そのうち主な事業を紹介します。

町民号運行事業

行き先検討中 587 万円

町民の親睦と融和を深めることを目的として、町民号が実施される予定です。行き先は現在検討中とのことです。



前回の町民号（秋田・角館方面）

日の出橋整備事業

1億 3,400 万円



「日の出橋」周辺の完成予想図

町内で整備が進む、県道広野・小高線との整合性をはかるとともに、下浅見川地区と折木地区とを結ぶ幹線道路を整備するため、浅見川河口に「日の出橋」の整備が予定されています。

橋りょう整備工事

長さ 49.4m 幅 10.5m
（橋台 2 基 橋脚 1 基 護岸工）



五社山登山へ参加のみなさん

総合型地域スポーツクラブ

運営補助事業 400 万円

町の公共施設（公民館、体育館、総合グラウンド等）を利用して、子どもから高齢者まで気軽にスポーツや文化活動に参加できる環境づくりを目指す広野町総合型地域スポーツクラブ「広野みかんクラブ」（広野町公民館内）は、住民（会費納入者）と町により共同運営されます。

多目的運動場整備事業

1億 3,042 万円

スポーツ施設の一極集中による利用状態を緩和し、安定的な施設提供をはかるとして、新たに総合グラウンドのテニスコート脇に多目的運動場の整備が予定されています。

多目的運動場整備事業

- 人工芝敷設工（長さ 75 m、幅 45 m）
- 防球ネット張工
- 夜間照明 6 基
- 施工監理業務委託
- 備品購入 サッカーゴール、ベンチ、フットサルゴール



多目的運動場整備計画図（広野小学校西側）

第 4 次町勢振興計画策定 事業費 781 万円

現在、町は平成 13 年度を起点とする 10 カ年の総合計画（第 3 次町勢振興計画）にもとづき、行政運営に取り組んでいます。

平成 22 年度は、その最終年度に当たることから、平成 23 年度を起点とする新たな総合計画（第 4 次町勢振興計画）の策定が予定されています。



亀山神社の百矢祭（折木・亀ヶ崎）

こんなことが決まりました

二ツ沼総合公園の管理を (株)広野町振興公社に委託

平成22年4月1日から平成25年3月31日までの3年間、二ツ沼総合公園の管理運営を委託する※指定管理者として、(株)広野町振興公社を指定しました。



二ツ沼総合公園（遊戯広場）

※指定管理者
多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間能力を活用して、住民サービスの向上をはかることともに、経費の節減をはかること。

固定資産評価 審査委員に再任



根本 國榮氏
(上浅見川・長畑)

現委員の根本國榮氏が、来る5月19日付をもって任期満了となることから、同氏を適任者と認め、再任しました。

人権擁護委員 に再任



根本 衛氏
(下北迫・新町)

現委員の根本 衛氏が、来る6月30日付をもって任期満了となることから、同氏を適任者と認め、再任しました。

敬老祝金

支給開始は70歳から

敬老祝金の支給年齢の引き上げと年齢区分の細分化が行なわれ、あわせて支給額が見直されました。

年齢区分	祝金額
70歳～79歳	80000円
80歳～89歳	100000円
90歳以上	200000円



21年度敬老会

〔年齢区分と祝金額〕

21年度一般会計

最終補正で 総額8,306万円を減額

今回の補正は、主に予算確定等による最終調整および公共下水道事業特別会計繰出金等の減額でした。

これにより、一般会計は歳入歳出それぞれ8,306万円減額され、総額で39億4,006万円となりました。

3月補正の結果

会計名	補正後の予算額 (補正額)
一 般	39億4,006万円 (△8,306万円)
国民健康保険特別	5億6,590万円 (△3,796万円)
老人保健特別	299万円 (△108万円)
公共下水道事業特別	2億6,911万円 (△1,586万円)
農業集落排水事業特別	3,493万円 (△77万円)
介護保険特別	2億9,615万円 (13万円)
後期高齢者医療特別	3,812万円 (△187万円)

3月補正の主な内容

- 子育て応援特別手当交付金支給事業費 △552万円
- 道路新設改良費 △1,980万円
- 公共下水道事業特別会計繰出金 △1,636万円

平成22年度の主な重点事業

事業名	事業の内容
1. 町制施行70周年記念事業	町制施行70周年を記念し、功労者の表彰等の式典を開催する。
2. 国勢調査	調査期日 平成22年10月1日 調査対象 町内全域(40調査区)
3. 第4次町勢振興計画策定事業	第3次町勢振興計画の計画期間が平成22年度で満了するため、今後10年間の町づくりの総合的な指針となる「第4次町勢振興計画」を策定する。
4. 農道整備事業	灰作地区他農道舗装工事 長さ230m 幅2.0～3.0m
5. 北沢・太鼓線整備事業	道路改良舗装工事 長さ230m 幅4.0(5.0)m

事業名	事業の内容
6. 田戸作線整備事業	道路改良舗装工事 長さ660m 幅4.0(5.0)m
7. 小松橋整備事業	橋りょう詳細設計委託 長さ37.8m 幅4.0(7.0)m
8. 総合型地域スポーツクラブ運営補助事業	多くの町民が気軽にスポーツ、文化活動に親しむ環境の場を提供する。
9. 第2回広野町みかんロードレース大会	町民の体力向上および健康保持増進をはかるとともに、町外からの参加者も募り町の活性化をはかる。

3月定例会 質疑

収支均衡型の財政運営を

平成22年度予算の質疑では、町の財政状況が厳しいことから、収支均衡型の財政運営に努めるよう、議会からさまざまな意見を提案し、改善を求めました。その中の一部をご紹介します。

きちんと処分をくだけせ

渡邊正俊議員 先ごろ

発注した町事業において、入札参加資格のない町内業者を町が指名し、その後、その業者と契約を締結していたことが判明しました。

当事者である職員はもちろんのこと、町長や副町長の監督責任を含め、懲罰委員会を開いてきちんと処分をくだけすべきではないですか。

山田町長 町の事業者

に、少しでも活性化をという考えで進めたところですが、私の不手際であったと認識しています。

今後は毅然とした態度で望まなければならないと思っています。

火災警報器の状況はどうか

鈴木正範議員 一般住

宅の補助状況と町営住宅に対する設置状況については、現在のどのような状況ですか。



住宅用火災警報器

鯨岡福祉環境グループ

リーダー 2月5日現在で120件、金額で74万9800円ほど補助しています。

黒田総務課長 町営住

宅については、桜田住宅（旧雇用促進住宅）を除くすべての町営住宅に火災警報器を設置済みです。

なお、桜田住宅については、新年度予算で予算の計上をお願いしているところですよ。

改修工事は必要なのか

渡辺久長議員 財政難

の中で、二ツ沼総合公園のテニスコートを改修するとして、約600万円もの補正予算が計上されました。

二ツ沼総合公園に年間7500万円もの管理費を出し、先ごろ総合グラウンドのテニスコートを改修したばかりだというのに、なぜまた改修工事が必要なのですか。

根本企画グループ

ダー 平成22年度に開催される県民スポーツ大会で会場を利用することになりますが、現状を見ますと、カビ、こけ、水処理等、たいへん悪い状況です。

このほど国の臨時交付金を活用できることになり、工事予算を計上したものです。

洋式トイレに改修できな

北郷幹夫議員 集会所

のトイレは和式トイレですが、高齢者に優しい町づくりのために、1つくらいは洋式トイレに改修できませんか。

黒田総務課長 高齢者

の利用を前提として考えれば、20カ所ある集会所すべてで改修が必要になり、かなりの費用を見込まなくてはならないことから、今後の課題にしたいと思います。

剰余金の使途を確立せよ

中津伸一議員 社会福

祉協議会に剰余金があれば、それを基金にして利用者に還元することもできますし、町の委託料を減額することもできるわけですから、しっかりと保管して使途を確立させるべきではないですか。

山田町長 多額の剰余

金の取り扱いについては、町の財政状況が非常に厳しいことから、修理その他、いろいろな費用として、社会福祉協議会で有効に活用していただきたいと考えています。

料金設定を再度見なおせ

渡邊正俊議員 体育施

設の使用料を変更し、町内・町外を問わず同一料金にするとのこと

ですが、その整備条件として、町民の心身、福祉の向上、そういう目的のもとに整備するわけですよ。

検討しなおし、別な料金体系を設けるべきではないですか。

山田町長 町外の方も同等にという考えで使料を決めたところですが、今後の状況を見て検討する余地があれば検討していきます。



改修されるテニスコート



一生懸命練習に励む子どもたち（パレスポーツ少年団）

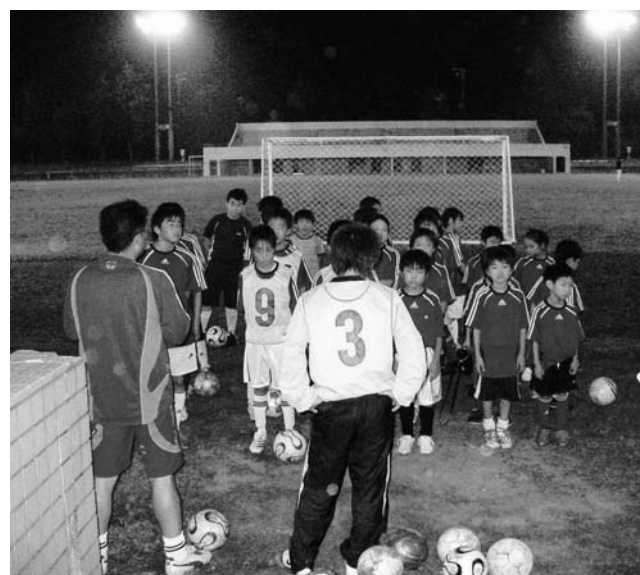


老人クラブスポーツ大会

体育施設の照明代を減免せよ

黒田政徳議員 スポーツ少年団や体育協会についても照明代を減免しないということですが、減免を受けている団体は町から補助金をもらっている団体です。生涯にわたる運動を支援していくのも行政の仕事だと思いますの

中津公民館長 補助対象になっっている団体であっても、経費はある程度かかるということを認識していただく時期にきていると考えています。



サッカースポーツ少年団（総合グラウンド）

接客サービスを改善できないか

中津伸一議員 ニッ沼総合公園の指定管理者に広野町振興公社を指定しましたが、パークゴルフ場の運営に当たっては、利用者「また来てみたい」「なかなかいいコースで整備もされている」「従業員の対応もいい」と言ってもらえるよう、維持管

塚越副町長 専門講師を招いた接遇研修の実施や、従業員の中で横の連携をはかり思案を練るなど、交流人口の増加に努めているところです。



パークゴルフを楽しむ愛好者



大吹地区宅地開発計画面

財政力に見合った事業展開を

中津伸一議員 小規模宅地開発事業が存目で1000円計上されていますが、この事業に電源3法交付金を充てることはできるのですか。

工事費を借り入れるにしても、貯金を取り崩すにしても、他の工事との均衡をはかり、慎重に進めるべきではないですか。

根本企画グループリーダ 事業費は概算で3000万円から4000万円を見込んでいますが、電源交付金事業を充当することはできません。

最終的には庁内で協議して、一般財源で対応するか、それとも借り入れ制度を利用するか、そのへんを十分検討した中で工事費に対する財源確保を検討していきます。

改善策を講じているのか

鈴木正範議員 高医療費町に指定され、平成22年度からは国民健康保険の安定化計画市町村にも指定されました。これまでも、フォースト1だとがフォースト2だと言われてきました。が、過去2年間においてはどのような改善策を講じてきたのですか。

青木町民保健グループリーダ 特定検診をはじめとして、高齢者のスポーツ大会、健康ウォーク、医療費分析を行っています。今後は県が中心となつて医療費分析を行うほか、これまでの医療費分析の結果を活用して健康づくり計画にそつて、いろいろな部門と一体となつて、スポーツ大会や料理教室なども開催していきたいと考えています。



男の料理教室（保健センター）

平成22年度 後期高齢者医療特別会計予算

討論の末 10対1で

可決

反対 畑中女子議員

この医療制度は保険料がかぎりなく上がる

後期高齢者医療制度は保険料がかぎりなく上がっていくことから、すぐにも廃止しなければなりません。

この予算についても、この制度を維持していくために組まれた予算である以上、反対します。

賛成 鈴木紀昭議員

これに代わる医療制度が確立されていない

この議案を否決すれば、これに代わる医療制度が確立されていないことから高齢者に対して大きな不安と混乱を生じさせることになります。

また、先に議決した一般会計予算からの繰入金もあるので賛成すべきです。

反対 畑中女子議員

老人保健制度をなくすことは容認できない

老人保健制度は、後期高齢者医療制度を廃止して戻すべき制度です。

この制度を無くすということは、私の主張と相容れないものでありますので、この予算を認めるわけにはいきません。

賛成 中津伸一議員

ここは地方自治の場であり、国会ではない

広野町に住んでいる方が安心して医療機関にかかれる制度です。

ましてここは地方自治の場であり、国会ではないわけですから賛同すべきです。

総務文教 半数以上は接種済み 学校等における 新型インフルエンザの対応

児童・生徒等を対象として集団予防接種は、既に半数以上が実施済みで、残る生徒の予防接種も2月中に計画し



元気に登校する児童

総務文教 顧客のニーズを捉えよ 大吹地区宅地開発事業計画

未利用町有地（遊休財産）を活用した小規模宅地開発の必要性は理解できるものの、騒音や土質等に関して調査と定住希望者（顧客）のニーズに配慮する住環境の整備、分譲条件の設定などを行なうよう要望しました。

総務文教 3月下旬に協定を締結 福島工業高等専門学校との 地域連携協力

国立福島工業高等専門学校と広野町との間で両機関の振興発展をはかるため、「地域連携協力に関する協定」を3月下旬に締結したいとのことです。

総務文教 利便性を最優先 体育施設使用料の一部改正

中央体育館等の使用料について、これまでの団体料金に加えて個人料金を設け、利用拡大をはかりたいとのことです。

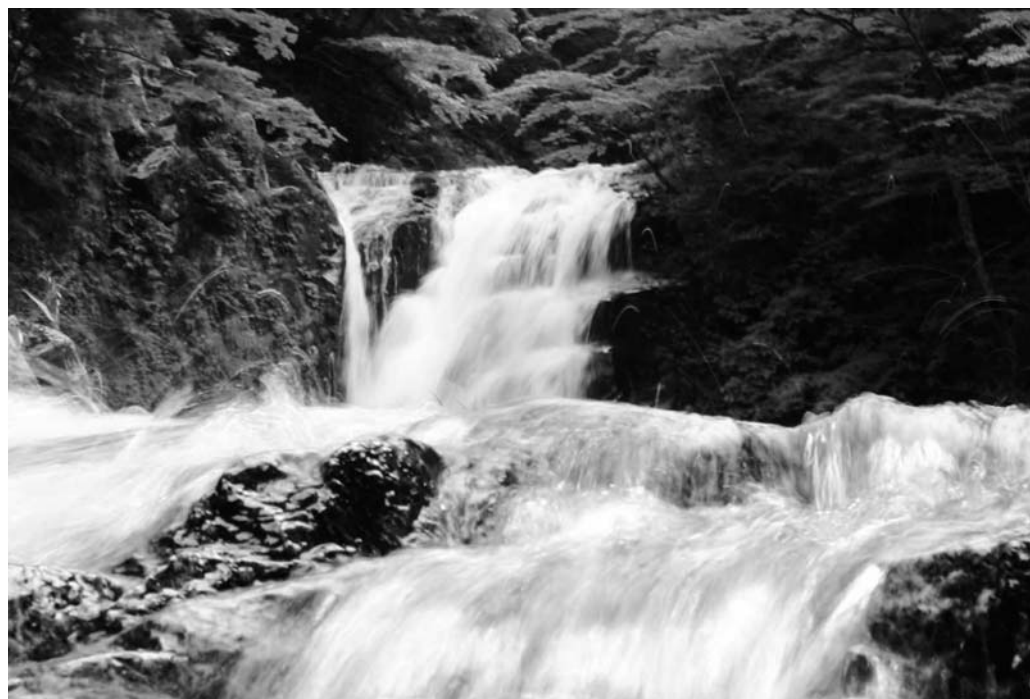


きれいに改修されたコート内
(総合グラウンドのテニスコート)

委員会報告

常任委員会の活動状況を報告します。

総務文教常任委員会 平成22年2月8日 開催
産業厚生常任委員会 平成22年2月9日 開催



浅見川渓谷（大滝）

産業厚生 70歳から支給 「広野町敬老祝金等支給条例」の 一部改正

現在65歳から支給している敬老祝金について、平成22年度から受給資格年齢を引上げるとともに、支給金額を見直すための改正案が

70歳以上	80000円
80歳以上	1万円
90歳以上	2万円

産業厚生 県道から町道へ 町道認定路線の見直し

県道広野・小高線の路線認定変更により、現県道である大平地区

産業厚生 受益者負担を増額 条例施行規則の改正

農地災害の復旧工事にかかる受益者分担金を、平成22年度から引き上げるための改正案が示されました。

産業厚生 事業の必要性を説く 町道下浅見川線整備計画

この路線は、踏切改良を含め国土交通省の社会資本整備総合交付金を活用し、平成22年度から24年度までに整備したいとのことです。

産業厚生 町民の理解が必要 町道高萩・田中線整備計画

この路線も町道下浅見川線と同様に、国土交通省の交付金を活用したいとのことでした。



敬老会受付



町道高萩・田中線（高萩地区）

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成20年12月定例会● 一般質問
遠藤 智 議員

発達障がい児の受入態勢を整えよ

中学校における発達障がい児の指導について、受け入れるための施設や環境整備を教育行政としてどのように進めていくのですか。



芦川教育長／適切な教育支援を行なっていきたい

中学校においては、現在、入級を希望する生徒がいないため、特別支援学級は設置されていません。

今後、入級の希望があった場合には生徒の能力や障がいの程度を把握し、学校全体として特別支援教育への関心と理解を深め、生徒1人ひとりの教育的ニーズに応じられるよう適切な教育支援を行っていきたいと考えています。



中学校に「特別支援学級」を設置

特別支援教育の充実をはかり、1人ひとりの子どもの持てる力を高めることを目的として、4月から小学校に加えて中学校にも「特別支援学級」が設置されました。

また、町独自の取り組みとして、小・中学校それぞれに児童・生徒を補佐する支援員も配置されました。

7人の議員が町政を問う

一般質問席

一般質問は、公の場である議会場で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）



渡辺 久長 議員

土木費配分比率が高い理由は

山田町長／懸案事業の実施が集中した

渡辺 町長は、3月定例会議会の施政方針で、平成22年度予算については、福祉・教育を中心に安全・安心・安全、豊で住みよい町づくりの実現に向け編成したとのべました。

しかし、一般会計当初予算では、この時点で土木費配分比率が当初予算額の23・4%を占め、構成比率で第1位になっています。道路整備等には多額の予算を要するため、これまでも一般質問等で再三にわたり優先工事の明確化を訴えてきたところですが、土木事業の必要性と今後の優先整備計画についてお聞きします。

町長 一般会計予算案において、土木費が大きな比率を占めていることは事実です。これは県営事業である県道広野・小高線の整備が急ピッチで進んでいることから、それに関連する町の事業が集中していることや、懸案であった町道下浅見川線の鍛冶屋前踏切の拡幅改良計画が、JR東日本のご配慮により急ぎよ実現可能となったこと等により予算計上をした結果です。一方、雇用状況の厳

しさと景気回復が実感できない中、公共土木事業はこれらの問題に対処する大きな役割が課せられているのも事実です。さらに地元商店の活用による地域経済におよぼす効果も大きなものがあります。これら状況を総合的に判断して、道路整備を含めた公共土木事業のあり方を再度検証し、事業計画の推進をはかっていきたいと考えています。

職員研修を計画的に行なえ

塚越副町長／研修をもとに人材を育成する

渡辺 政権交代の流れの中、地方自治体にも新たな風が吹き始め、多様化する町民ニーズや社会情勢の変化に対応していくために、より高い組織力が求められています。職員の意識改革や能力開発は今後ますます重要になってきますが、新年度事業のスタートに当たり、どのような研修計画を立て、どの町民へ生かしていくのですか。

らに法政執務などの基礎能力や徴収率向上対策などの業務遂行能力研修に4人、交渉力養成やクレーム対応等の対人能力研修に2人、危機管理講座などに4人参加させる予定です。

これらの研修をもとに、町民ニーズの変化、新たな時代の流れに対応して、当町の地域の特性を生かした施策を推進していくことができるよう政策形成能力や業務遂行能力を有する人材の育成に努めていきます。

副町長 平成22年度の新規採用職員研修に3人、基本研修に7人、管理者研修に3人、さ



拡幅改良予定の踏切（広長地区）

「子育て支援」で交通費を補助できないか

山田町長／国の動向を見て検討したい

北郷 小・中学生に対する町民バス利用運賃への助成や高等学校等の通学定期券への助成を実施し、子育て家庭の経済的負担を軽減することも、安心してゆとりある子育てができるよう支援していへきではないですか。



高校生が通学しているようす（広野駅ホーム）

町長 平成21年度から中学生まで年齢を引き上げた医療費の無料化、幼稚園児の第3子以降の園児に対し給食費・保育料・入園料および預かり保育料の免除、さらには第3子以降の出産祝金の増額など、子育てしやすい環境づくりに努めてきました。

国において平成22年度から「子ども手当」の導入が予定されていますので、町としても、今後の国の支援策を見すえ慎重に検討していきます。



北郷 幹夫 議員

集中改革プランどおり進んでいるのか

山田町長／引き続き行財政改革を推進する

北郷 今年度は、国が推進のための新たな指針「にもとづき策定した「広野町集中改革プラン」(平成17年度～平成21年度)の最終年度に当たります。現在までの集中改革プランの進み具合、および行政改革推進委員会の経過、ならびに次年度以降の計画はどうなっていますか。

町長 「事務事業の再編・整理、廃止・統合」については、戸籍事務の電算化や総合窓口の設置による事務の迅速化、乳幼児医療費の窓口払い無料化などによる手続きの簡略化を進めてきました。

次に、「民間委託等の推進」については、財政がたいへん厳しい状況ですので、委託内容をよく検討しつつ民間委託の推進を進めるとともに、職員で対応できるものは職員が管理運営するよう努めています。

次に、「定員管理の適正化」については、目標に対し1人減の6人削減の見込みです。今後は収支均衡型の財政運営を行うために、引き続き行財政改革を推進し、さらなる事務事業の見直しを心がけていきます。

緊急時の避難と支援対策は万全か

山田町長／自主防災組織づくりを支援する

鈴木 桜田住宅を買い受け、1戸建ても含めると町営住宅はかなりの数になっています。入居状況と家賃の収納状況、維持・管理の実情、さらに今後の管理のあり方についてお聞きします。

町長 総戸数209戸のうち、188戸に入居しており、家賃の収納状況については、1月末現在、過年度分として1435万200円が未納になっています。住宅によっては、経年劣化により傷みが出ているところもあることから、年次計画で改修工事を進めています。木造住宅については退去しだい取り壊しを行っています。

鈴木 災害に対する緊急時の避難と支援対策についてお聞きします。

(1) 町内各行政区組織への地域住民の加入状況、自主防災組織づくりの現状について
(2) 緊急避難時に支援を必要とする要保護者の実態と、その支援体制について

(3) 町職員による消防団の構成やポンプ車の配備、また、建設業組合や立地企業等、町内在勤者の多い企業との支援・応援協定等について

町長 全世帯が行政区に加入していただけるよう努めていますが、自主防災組織に

ついては組織づくりが進んでいないのが現状です。今後とも行政区長さんと連携して結成に向けた取り組みと支援を行っていきます。

また、災害時要援護者への情報伝達体制や避難支援体制の整備をはかるため、「災害時要援護者の避難支援プラン」を策定するとともに、災害時要援護者として登録を希望する方の「個別計画カード」を作成し、災害時に備えていきます。

なお、現在の消防団

員数131人のうち、町職員は20人で、消防車両については、ポンプ車、タンク車、積載車合わせて14台を保有して各分団に配備するとともに、日中の火災に際し、町職員の消防団員が即現場に出勤できる体制として、役場に積載車1台を配備したところです。また、消防団員数が減少する中で、消防団の活性化をはかるためには、企業等の社員が入団しやすい環境づくりや事業所の理解と協力が不可欠であることから、当町におきましても消防署と連携をはかり、「消防団協力事業所表示制度」の普及を強く推進しています。

町営住宅をしっかりと管理せよ

山田町長／年次計画により改修を進める

鈴木 正範 議員



桜田住宅（桜田地区）

その他の質問

第4次町勢振興計画の方向性は

山田町長「安心・安全で住みよき町づくり」

知事のプルサーマル受入表明を どう思うか

山田町長／基本的には理解できる

畑中 福島第1原発3号機は、運転開始以来34年の老朽原発であり、耐震安全性や津波対策など、安全運転が確保されているとは言えない状況ですが、知事

受入判断と立地4町の歓迎表明について、どう認識していますか。

県としてこれまで分踏まえながら検討に検討を重ね、今回、知

事が最終決断をしたものと認識しています。立地4町の歓迎表明についても、安全性が確保されるという大前提のもとでは現実的であり、基本的に理解するものです。

「子ども手当」の町負担額はいくらか

山田町長／およそ1000万円になる見込み

畑中 平成22年度に半額支給の「子ども手当」により、所得税・住民税は控除廃止となります。

また、平成22年度の町の負担額はいくらかなるのでしょうか。

先に増税ありきの「子ども手当」1万3000円をもらったとしても、差し引き効果はあるのでしょうか。

年収500万円で、中学生以下の子供2人を扶養し、共働きの家庭でシミュレーションしますと、この

世帯では18万9000円の収入増が見込まれますので、効果はあるものと思われれます。また、平成22年度の町の「子ども手当」支給総額は1億439万円で、うち町負担額は1010万8000円となる見込みです。



畑中 大子 議員

その他の質問

ホームページに回覧内容をご掲載せよ
山田町長／すべての世帯に情報を伝えたい

高校生等に通学費を補助できないか

山田町長／慎重に対応したい

畑中 広野町の学生は、主にJRを利用して学校に通っています。

保護者の収入が減っている中で、町としても通学費を補助すべきではないですか。

経済的理由により就学困難と認められる高校生等への就学援助事業として、育英奨学金給付事業を町単独の事業として行っていることから、高校生等への通学費の補助については、慎重に対応したいと考えています。

「制度廃止」の先送りで信頼は高まったか

山田町長／先送りはやむを得ない

畑中 後期高齢者医療制度の廃止が先送りされ、今年4月からの保険料が、県広域連合で決まりました。

残り金等が43億円もあり、それを使い年平均で390円の値上げに抑えるものですが、2年ごとの保険料改定をどう考えますか。

本制度を直ちに廃止することは、被保険者や医療現場などに再び混乱を招きかねず、新たな制度設計に時間を要するのはやむを得ないと考えています。保険料率改定に当たっては、医療費の上昇に配慮しながら法律の定めにより行うべきものと考えます。

AEDの保守管理等を徹底せよ

山田町長／適切な管理・運用等に努める

塩 町のAED(自動体外式除細動器)は、どこに設置されているのですか。人的配置を含め、保守管理はきちんと行われているのですか。

町長 役場、保健センター、小学校、中学校、公民館、児童館、二ツ沼総合公園リフレッシュ館、老人福祉センター、広桜荘の10カ所に設置しています。

保守管理については、バッテリー等の有効期限を把握し、適時交換するなど、適切な管理に努めています。また、救命技能の維持向上のため、関係機関の協力を得て、随時講習会を開催していきます。

避難所利用者1割の反省を生かせ

山田町長／災害に対する意識の高揚をはかる

塩 南米チリの大地震により、町でも120世帯、350人に避難指を出しましたが、実際に避難したのは1割に当たる35人とのことでした。

町長 「太平洋沿岸に津波警報」の発表を受け、災害対策本部員の召集と消防団への出動要請を行ないました。

さらに防災行政無線により、沿岸地区に避難指示を発令後、「災害対策本部を設置」し、消防団による海岸周辺の警戒と避難地区の巡回パトロールを実施しました。

また、防災行政無線による沿岸住民への避難広報と避難所の準備、さらには避難に際し高齢者など交通手段のない

結果的には、親戚や知人宅へ避難された方々など様々でしたが、避難所に避難された方には飲料水、毛布、おにぎり等の提供を行いました。

これを教訓として、各地区における地域防災組織設立の推進と、住民の災害に対する意識の高揚をはかるとともに、細やかな広報と避難支援体制を確立していきます。



塩 史子 議員



避難指示が出された沿岸地区

その他の質問

学校給食費の未納はあるのか
芦川教育長／小・中学校、幼稚園とも未納はない

歳出予算の抑制をはかれ

山田町長／原則として補正予算は組まない

中津 町財政が逼迫している中では、

町民に有効で、かつ、最少の経費で最大の効果が上がる予算編成が望まれます。

行政執行の中で、補正予算を組まなければならぬ状況が出てくると思われますが、財政調整基金（町の貯金）等も年々減少している中で、補正予算の主な財源は基金の取り崩し以外はないのですから、慎重な補正予算のあり方を考えるべきではないですか。

町長 ご指摘のとおり、厳しい財政状況の中、町債（借金）や財政調整基金等からの繰り入れにより、予算編成を行っています

が、財政調整基金も少なくなってきたことから、補正予算の財源確保には困難が予想されます。したがって、緊急性のあるものを除き、原則として補正は行わない方針です。



中津 伸一 議員

中津 電源交付金は、主にハード面の整備にのみ適用されるものです。

今後、これを起債（借金）の返済に充てて公債費（借金の返済）を

削減するとか、職員等の人件費や物件費にも使用できるように、その実現に向け、さらに力を入れて活動していただけないか。

町長 電源3法交付金は、電気の安定供給確保のために、電源立地地域の住民福祉の向上と電源立地の円滑化をはかるため、制度発足から30年近く経ち、環境がある程度整った今日においては、交付金制度は立地地域特有の、しかも独自の地域振興をはかる制度であるべきと考えます。

これまでも、機会あるごとに国および関係機関等に要望していますが、制度改革に向けて、今後さらに電源立地市町村と一体となつて、粘り強く要望活動を展開していきます。

電源交付金の用途拡大を訴えよ

山田町長／制度改革を粘り強く要望していく



広野火力6号機建設現場視察

公債費比率の今後の推移はどうか

山田町長／歳出全般にわたる経費節減に努める

遠藤 基金（貯金）が減少して公債費比率（借金返済率）が増加の一途をたどり、

町民1人当たりの債務（借入金）は膨大な額になっていきます。過去と今後5年間の公債費比率の推移はどのようになっていきますか。起債（借金）を起さず、財政の健全化をはかるべきではないですか。

町長 実質公債費比率の推移については、

平成17年度（13.4%）
平成18年度（12.6%）
平成19年度（12.0%）
平成20年度（13.9%）
であり、今後は、平成21年度（15.5%）
平成22年度（16.6%）
平成23年度（16.7%）
平成24年度（16.5%）
平成25年度（16.0%）
と見込んでいます。

また、財政の健全化については、歳入に見合った歳出規模を定める収支均衡型の財政運営への転換をはかることが課題であることから、事務・事業の見直しを行い、歳出全般にわたる経費節減に努めていきます。

専門職の臨時職員を正職員にできないか

山田町長／待遇面での改善を検討したい

遠藤 嘱託・臨時職員の雇用が常態化していますが、一定の資格を有する専門職（幼稚園教諭・保育士・児童厚生員）については、正職員として対処すべきではないですか。

町長 当町の厳しい財政状況や定員管理計画等を踏まえると、正職員の増員は困難な状況です。しかし、待遇面の改善は必要であると思えますので、郡内町村の状況や他の職種とのバランス等を考慮し、今後検討していきます。

町の債務（借入金）残高はいかほどか

山田町長／総額およそ50億1600万円

遠藤 地方債は町財政の都合により据え置き期間および償還期間を短縮し、もしくは繰上げ償還、または低利に借り換えることができるかとされています。

現在の債務（借入金）残高はいかほどですか。現在のどのような低金利

時代においては、高利の分を繰上げ償還し、将来の財政負担を軽減すべきではないですか。

町長 平成21年度末の残高は、総額およそ50億1600万円です。繰り上げ償還は、金

利5%以上の資金について繰り上げ償還を検討していますが、政府資金は財政力指数が3年平均で1.0以下の自治体が対象となる縛りがあることから、財政力指数の推移などを勘案しつつ、繰り上げ償還に取り組みます。

小滝平浄水場の維持管理に努めよ

山田町長／改修年次計画を策定して検討する

遠藤 小滝平浄水場は、稼働後約40年が経過し老朽化が進んでいます。今後における改修費と改修年次、ならびに立地町の負担はどのようになっていくのですか。

町長 施設の修繕・補修状況や設備の老朽度等を慎重に見極めながら具体的な改修年次計画を策定し、双葉地方水道企業団と検討・協議を進めていきます。



遠藤 智 議員

意見書2件を国に提出

核兵器の廃絶と恒久平和の実現に関する意見書

探択

提出者 鈴木正範
賛成者 塩 史子 渡邊正俊

【要旨】

政府は国の基本方針である非核3原則を堅持するとともに、平和市長会議が提唱する2020年までに核兵器の廃絶を目指す「2020ビジョン」を支持し、その実現に向けて取り組むこと。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣

また、非核兵器地帯構想が世界平和の維持に重要な意義を有していることに考慮し、世界各地に非核兵器地帯条約が実現するよう国際的努力を行うこと。

特に朝鮮半島と日本を含めた北東アジア非核兵器地帯構想を早急に検討すること。

また、非核兵器地帯構想が世界平和の維持に重要な意義を有していることに考慮し、世界各地に非核兵器地帯条約が実現するよう国際的努力を行うこと。



大きな返事できたかな（保育所入所式）

探択

社会福祉法人福島県福祉事業協会児童デイサービス事業所「のびっこらんど広野」の開設に関わる陳情書

提出者 塩 史子
賛成者 鈴木正範 渡邊正俊

【要旨】

広野町と榎葉町の発達障がい児を対象に、現在、広野町に児童デイサービス事業所「のびっこらんど広野」の開設を進めているところですが、事業が安定するまでの3年間に限り、施設運営費として年間300万円を助成願います。

永住外国人への地方参政権付与の法制化に慎重な対応を求める意見書

探択

提出者 鈴木正範
賛成者 塩 史子 渡邊正俊

【要旨】

現政権は、「永住外国人に対する地方参政権の付与」について法案を提出することを表明したが、日本国民ではない永住外国人に対し、地方公共団体の議会の議員および長の選挙権等を付与すること

は、憲法上疑義があると言わざるを得ない。

また、地方参政権を議論するのであれば当然のこととして、地方の意見が重視されるべきものであり、国会において拙速に審議されるべき案件ではないことから、政権を担う与

党として軽々に法案提出を表明することは厳に慎むべきである。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、副総理・財務大臣、総務大臣、国家戦略担当大臣、内閣官房長官

会営
議運

まちづくりの研ぎをかける

香川県綾歌郡綾川町議会視察研修

綾川町を訪れ、議会運営のあり方や合併後の問題点等について活発に意見交換を行いました。

議会運営については、ほとんどの町村が議論の活性化や議員そ

れぞれの資質の向上に重点を置いていますが、綾川町議会では、議員の町行事への出席についても重点が置かれていました。

また、綾川町は、平成18年3月に、旧綾上



綾川町の概要について説明する藤井町長

町・旧綾南町の2つの町が合併してできた町ですが、それぞれの学校教育、役場職員の配置替え、大きな町と小さな町との合併によるインフラ整備等、さまざまな問題が今なお山積しており、国が進める合併が、果たして機能しているのだろうかと考えさせられました。今後とも、議会が果たす役割は重要であり、人々が生き生きと暮らし、和気あいあいと交流できる環境づくりを基本に町執行部と議論し、広野町に「生まれよかった」「住んでよかった」と思われるようなまちづくりに、さらに研ぎをかけていく考えです。

広報

議会だよりの研修で来訪した市町村議会（平成22年1月～3月）

1月

- 12日 茨城県・牛久市議会
- 18日 静岡県・長泉町議会
- 20日 長野県・御代田町議会
- 21日 宮城県・大衡村議会

2月

- 1日 福井県・あわら市議会
- 2日 埼玉県・日高市議会
- 3日 福島県・本宮市議会
- 3日 山梨県・北杜市議会
- 16日 埼玉県・吉見町議会
- 18日 茨城県・つくば市議会

議会を傍聴しませんか

「ひろの議会だよりの」は、議会での審議をわかりやすく皆様にお伝えするため、審議の内容を抜粋・要約して掲載しています。

次の定例会は6月です。

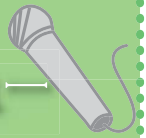
傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。

お気軽に傍聴にお越しください。

【広野町議会事務局】 電話 0240-27-4165

平成21年度 定例会傍聴者数

21年6月定例会	13人
21年9月定例会	14人
21年12月定例会	29人
22年3月定例会	14人
平均	18人



まちかど インタビュー

次回の開催が楽しみ 〜広野町みかんロードレース大会〜

3月28日(日)に、町民の健康づくりと町の振興やPRをかねて「広野町みかんロードレース大会」が開催されました。

当日は、はじめての開催にもかかわらず、町内はもとより、全国から920人余のランナーが集結し、ボランティアスタッフの協力もあって成功のうちに無事終了しました。

そこで今回は、大会に選手またはボランティアスタッフとして参加した皆さんに、大会の感想と次回に向けたご意見を伺いました。



阿部 知弘さん
上北迫・石名坂

僕は走るのが好きで、ほかのロードレースにもよく出ています。

今回のみかんロードレース大会はスタッフも良かったし、沿道の応援も多く温かい声援を送ってくれ、なかには僕の名前を呼んでくれる人も

いて、リラックスして走ることができてとても良かったと思います。

ただ、10kmコースに高校生の参加者が少なかったため、これからはもっと増えればいいと思います。

何よりも「とん汁」が無料だったのが大変良かったです。次回も走れることを楽しみにしています。



新田 里子さん
下北迫・東町

参加者の皆さんに喜んで食べていただきたいという思いで、前日より「とん汁」の材料をきぎみました。

約1000人分という量の多さに驚きましたが、当日は大変寒かったこともあり、早めに食べていただくため、予定を変更して提供しました。

食べた皆さんからは「おいしいよ」「温まるよ」という言葉をいただき私たちの疲れも吹き飛びました。

第2回目の大会にも大変ですがボランティアとして参加したいと思いました。

編集後記

桜前線が北へ北へと進んでいる。

北国では今や遅しと待ち望んでいる人も多いことだろう。

町では入学式も終わり、新しいランドセルを背負う小学1年生の姿を見かけるようになった。

6月からは、いよいよ子育てを社会全体で支えようという趣旨で「子ども手当」の支給が始まる。

国策とはいえ、経済不況が続く中で、多く

の国民に負担増を強いる政策が真に国民の理解と合意を得られるのだろうか。

桜は、国民に等しく公平に喜びや感動を与えるからこそ愛されている。

国であれ、町であれ、一方に偏らない公平・公正な政策の立案を切に願いたい。

(渡辺久長)

発行・編集責任者

議長 坂本 紀一

広報委員会

委員長 中津 伸一

副委員長 渡邊 正俊

委員 鈴木 紀昭

委員 塩 史子

委員 渡辺 久長

委員 鈴木 正範

委員 遠藤 智



きれいに開花した桜

次の定例会は6月です